



目白押し！

この通信は、不定期ですが、
月2回ほど発行します。

通信をサボっている間に、学校では様々な行事が行われました。どれも、子ども達の成長に欠くことのできないものばかりです。実施の様子を、かいつまんで報告します。

【7日（木）】高校説明会

8、9年生と保護者を対象に高校説明会を実施しました。これから具体的な進路を考える上で多くの情報を得る機会でしたが、生徒は皆真剣に説明を聞いていました。また、高校の先生を接待する係の生徒はかなり緊張していましたが、これも大切な経験です。

【7日（木）～8日（金）】自然体験学習

5年生が諸塚村で自然体験学習を行いました。1泊2日の農家民泊で、もの作り体験や家畜の世話、自然散策など、学校ではできない学習をしてきました。2日目はあいにく雨に降られましたが、農家の方との触れ合いも含めて、貴重な体験ができたようです。

【9日（土）、16日（土）】OYGの会

子どもの学習ではありませんが、OYGの会が始動しました。当初は9日に作業を予定していましたが、あいにくの雨で懇親会だけ行いました。作業はなくても十分盛り上がり、保護者との距離が一段と近くなった気がします。16日はなんとか天気にも恵まれて、運動場の土入れと理科室前の花壇整備ができました。お手伝いいただいた皆さん、暑い中ありがとうございました。

【11日（月）】食育授業

日向市の栄養教諭が来校し、1年生の食育授業が行われました。挿絵を使いながら、1年生なりにバランスのとれた食事の大切さを学んでいました。ちなみに、苦手な食べ物があるはずなのに、本校は給食の残菜がかなり少ないと思います。今後、食育の授業を全学年で実施する予定です。

【15日（金）】運動会結団式

開校以来、初めて運動会を9月に実施するため、結団式がこの時期となりました。運動会実行委員会の子どもたちが進行し、団の色が決まると、それぞれ団長の下で結束し大盛り上がりでした。今年は、高山大和団長率いる白団と、松葉励仁団長率いる赤団との対決になります。



ちなみに、今年のスローガンは

「心をついに魂を燃やせ ～The best story～」です。

また、新たな取組として、オリンピック並みのエンブレムが登場します。プログラムにも載りますのでお楽しみに。作成者（5年杉田雄一さん）のために申し添えますが、著作権の問題はクリアしています。

1学期を振り返って

明日で1学期が終了します。

子どもたちの成長ぶりには目を見張るものがあります。詳細は、生徒指導便りやあゆみで報告しますが、学校ならではの喜びを感じます。

ただ、先日の学校訪問で市教委から指摘されたことは胸に刻んでおきたいと思います。

昨年度と比較したり、4月からの変容を見たりすると、平岩小中学校の子どもは確実に力をつけています。挨拶も掃除も格段に良くなっています。一方で、他校との相対的な比較をしたときに、どの程度まで伸びたかという視点ももっておく必要があります。

「登校時の小学生の挨拶に元気がほしい」という市教委の言葉には、考えさせられるところがありましたが、多くの学校を見てきたからこそ出た言葉なのかもしれません。誰に対しても、どんな場面でも臆することなく接することのできるよう、子どもたちを育てたいと思います。

ライバルも強くなければ 自分も強くなれない

松下電器（現パナソニック）を一代で築き上げた松下幸之助氏の言葉です。氏は9歳で奉公に出されたため、十分な学校教育を受けていませんが、成功の秘訣はこの考え方にあったのかもしれません。

確かに、向上心や切磋琢磨するたくましさ、自分に磨きをかける大切な要素だと思います。

同時に、氏は「一人勝ちはよくない」という考えももっており、決して独りよがりではなかったようです。

さすが、経営の神様！

中学校道徳の副読本に取り上げられるのも
願います(*^▽^*)